

令和4年(2022年) 10月6日(木) 13977号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
ヴィレッジリバー南森町3階E号
TEL: 06-6353-7831
FAX: 06-6353-7832
MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は2万円引き上げの117万円

10月の月内建値平均は116万7,800円

JX金属は5日、電気銅建値を2万円引き上げの117万円にすると発表、同日より実施した。10月の月内建値平均は116万7,800円。5日に入電した直近のLME銅相場前場売値が7,596.00ドル。5日の東京市場の米ドルTTSレートは144.95円。この値で換算した採算価格は、110万1,000円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万9,000円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

5月…	1280(9)	1260(11)	1220(13)	1250(17)	1230(19)	1260(23)		
		1250(26)					平均	1250.6
6月…	1270(1)	1340(7)	1360(9)	1330(13)	1290(15)	1260(17)		
		1270(22)	1180(24)				平均	1270.0
7月…	1170(1)	1130(5)	1080(7)	1100(11)	1050(13)	1070(19)		
		1050(22)	1080(27)				平均	1085.5
8月…	1110(1)	1090(3)	1110(8)	1140(12)	1110(16)	1140(19)		
		1160(23)	1170(26)				平均	1129.5
9月…	1140(1)	1120(5)	1160(7)	1190(9)	1210(13)	1180(15)		
		1170(21)	1130(26)				平均	1158.5
10月…	1150(3)	1170(5)					平均	1167.8

Nikkan Kinzoku

home.



黄銅削粉買値は12円引き上げの856円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は5日、黄銅削粉買値を12円引き上げの856円と発表した。今月2回目の改定。

2年延期となっていた

創立60周年記念式典を開催

大阪軽金属商協会

大阪軽金属商協会(竹内成介会長)は4日、大阪市内のシエラトン都ホテル大阪で新型コロナウイルス感染症の影響で2年延期となっていた創立60周年の記念式典を開催した。会員、来賓を併せ125名が出席した。

加藤充啓常任理事の開会の辞に続き、業界物故者に対する黙とうを捧げた。式典開会の挨拶で竹内成介会長は、「当協会は1960年に大阪伸銅品問屋組合の内部組織であるアルミ部会が分離独立し、大阪軽金属問屋組合として産声を上げた。そして、1996年に大阪軽金属商協会と改称して2020年11月に60周年の節目を迎えることができた。これもひとえに関係者の尽力、関係官庁、関係諸団体の支援、協会員各位の協力の賜物」と感謝の意を表した。そして、「戦後のアルミ需要の拡大のなかでいくつもの大きな波があつた。当協

会は技術研修会や工場見学の開催など研鑽を積み、それら乗り越えてきた。今日、アルミを取り巻く環境は大きく変わろうとしているが、需要はさらに拡大するものと思われる。初心に返り流通業の使命をまっとうして産業界の発展に貢献したい」と決意を述べた。

大阪府知事表彰、大阪市長表彰、来賓の祝辞のあと、特別功労賞、功労賞の表彰が行われ、森川道則常任理事の辞で閉会した。

会場を移しての祝賀会ではOSK日本歌劇団のレビューショーが披露され祝宴に華を添えた。



記念式典であいさつする竹内会長

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



9月の銅の概況及び10月の見通し (1)

予想レンジ

LMEセツル	7,000-8,000ドル	☂
建値	102万円-120万円	☂
為替	140円~145円	円安

(1か月間TTM)

■国際概況

前半8月のユーロ圏消費者物価指数が前年同月比で9.1%の上昇を記録し、データーがある1997年以来、最も大きな上げ幅を記録するなか、欧州中央銀行（ECB）による大幅利上げ観測とこれに伴う景気後退（リセッション）懸念が高まったことが弱材料となるなどのマイナス材料もあったが米失業率上昇によりFRB利上げペースが鈍化するのではないかと期待、世界最大の銅鉱山チリBHPエスコンディダでの労働者スト懸念したことを好感しUP。

9月15日時点で8,230ドル（セツル）と月初価格より509ドルUPの締め。

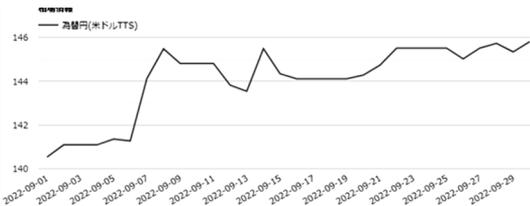
後半はFOMC利上げ後の修正から買い戻しやトラス英首相の大幅減税訂正会見などのプラス材料あったが米連邦公開市場委員会（FOMC）で大幅利上げ観測が警戒され連邦準備理事会（FRB）は考えられていた以上にタカ派との見方だったことを嫌気しDOWN。

9月末日現在、後半スタート価格から-145ドルDOWNの7,660.5ドル。

10月スタート建値は115万円。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート（TTT）
140.53→145.81（円）



出典 MIRU

【国内指標】

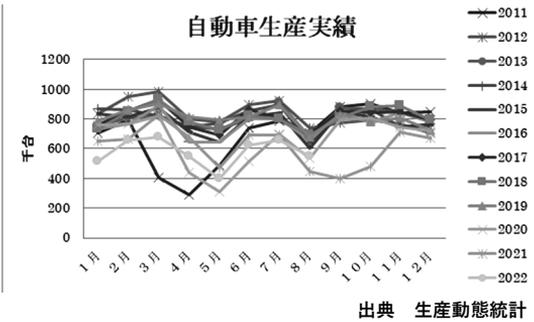
◆自動車生産台数

生産動態統計によると8月の自動車生産台数は前年比+22.3%の55万1,799台。

輸出は、前年同月比+15.3%の27万182台。

	6月	7月	8月
生産台数	62万 63721 台	65万 79401 台	55万 1799 台
前年比	-9.8%	-4.5%	+22.3%

自動車生産台数

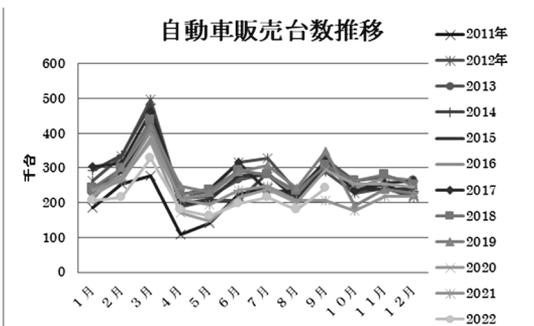


◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると8月の自動車販売台数（軽除く）は前年比+17.8%の24万2,042台。

	7月	8月	9月
販売台数	21万 41341 台	17万 9075 台	24万 2042 台
前年比	-13.4%	-13.3%	+17.8%

自動車販売台数推移



【住宅着工数】

8月の新設住宅着工は、持家は減少したが、貸家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比4.6%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比9.4%の増加となった。

○新設住宅着工戸数は77,712戸。前年同月比4.6%増、4か月ぶりの増加。

○新設住宅着工床面積は6,178千㎡。前年同月比0.5%増、4か月ぶりの増加。

○季節調整済年率換算値では903千戸。前月比9.4%増、先月の減少から再びの増加

	6月	7月	8月
新設住宅着工数	7万 4596 戸	7万 2981 戸	7万 7712 戸
前年比	-2.2%	-5.4%	+4.6%

(次号へつづく)

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田 靖章
〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128



**加：Fortune Minerals社、湿式精錬所建設
予定施設購入のオプション契約を再延長**

2022年10月3日付けプレスリリースによれば、加Fortune Minerals社は、NT準州で進めるNICOコバルト・金・ビスマス・銅プロジェクトの湿式精錬所建設予定地として、JFSL Field Services社（以下、JFSL社）がAB州Edmonton郊外のIndustrial Heartland内に保有する旧鋼材製造施設の購入に関するオプション契約を再度延長した。同社は2022年1月にJFSL社との間で当該施設を5.5mC\$で購入するオプション契約を締結したが、同年7月にデューデリジェンス期間の2か月間の延期を発表していた。

今般の延期理由は経済および資本市場のボラティリティとされており、Fortune Minerals社はJFSL社に対して毎月15kC\$を支払うことにより、最長2022年12月31日までオプション権を延長することが可能となる。JFSL社は当該延長期間中、Fortune Minerals社が期日までにオプションを行使する権利、または同社が優先交渉権を有することを条件に競合するオファーを勧誘することができる。

Fortune Minerals社は、NICOプロジェクトからの精錬を同施設にて処理し、リチウムイオン二次電池（LIB）などに使用される硫酸コバルトやビスマスインゴット・酸化物などを製造することを計画している。

銅・非鉄金属地金全般

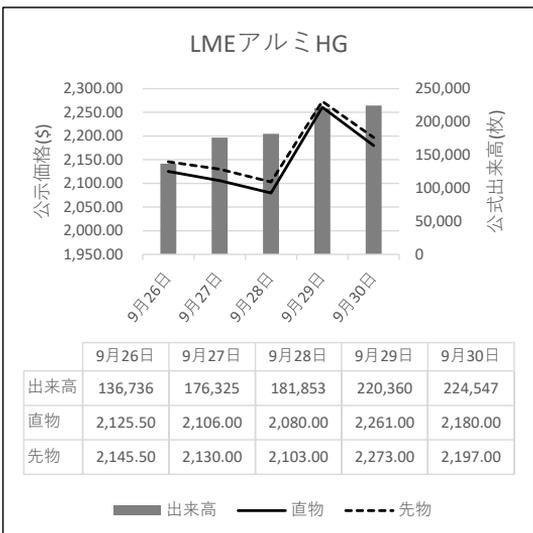
株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

LME公式値週間推移 9月26日～9月30日(現地)



**電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入**

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 **林 昭宏**

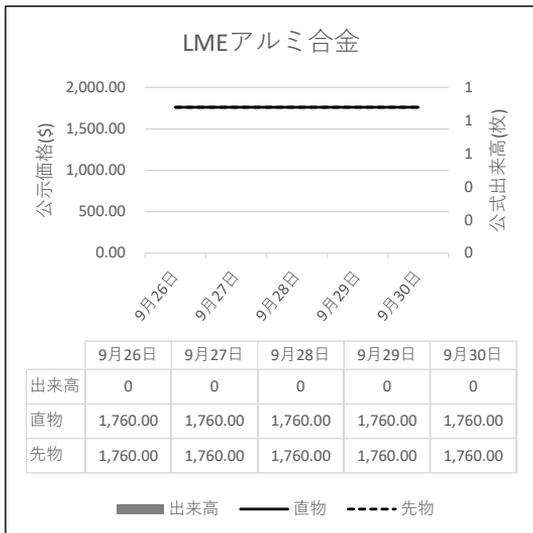
本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351~2



**コロンビア：Cerro Matoso社、3県での
ニッケル探査に関心**

2022年9月19日付け現地紙のCerro Matoso社Gaviria社長のインタビュー記事によると、同社は国内第2位の規模の露天掘り鉱山を有し、ニッケル生産量は2021年が38,200t、2022年は20%増の45,000tを超えると推定されている。2023年に予定しているOSMOC製錬プロセス改良プロジェクトにより、より品位の高い製錬が可能となる。また、現在の品位はニッケル30%、鉄70%だが、将来ニッケルが50%以上、鉄が50%以下のフェロニッケルが製造できるよう概念検討を行っており、2023年に試験が実施される予定である。Petro大統領の完全平和の政策があるため、治安情勢の悪い地域にある鉱区でのニッケル探査を行いたいと考えている。具体的には、Antioquia県のTarazá地区とItuango地区、Nariño県北部とCauca県南部にまたがる地区などである。



故銅市況

5日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,524.00ドルより72.00ドル高の7,596.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,602.50ドルより197.50ドル高の7,800.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,410.00ドルより135.00ドル高の7,545.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,508.00ドルより210.00ドル高の7,718.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の12月限は、前営業日の341.00セントより8.00セント高の349.00セント。SHFE(上海期貨交易所)は、国慶節の連休で7日まで休場。

5日の東京為替市場TTSレートは、前日の145.72円より0.77円の円高ドル安、1ドル=144.95円。5日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,596.00ドル。この値と5日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の113万4,000円より5,000円高の113万9,000円。この日、電気銅建値は117万円に引き上げられた。

故銅直納間屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(10月5日更新)

直納間屋筋によるロット物 (5トン前後) の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1014~1019、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは979~984、並銅は944~954、込銅(高品位=約97%)は934、セパは678~683。コーペルは要り用筋で619、それ以外は604ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋629、それ以外599~609どころの値頃。並青銅鋳物削粉は826~831どころ。

小口市相相場(1トン前後)では、ピカ線が994~1014、上銅新くずが959~979、普通上銅が934~954、2号銅線が926~946、並銅が924~944、込銅(94-97%)が872、込銅(90-93%)が874、下銅が423~473、セパが643~678、コーペルが559~604、黄銅棒地が554~599、黄銅削粉が549~594、黄銅ラジが514~522、交叉ラジが544~601、黄銅銅鋳物が531~538、送りが297~316、上青銅鋳物が823~843、並青銅鋳物が803~818、上青銅鋳物削粉が818~838、並青銅鋳物削粉が793~813どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (10月前半)

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=116円~230円、ビス付サッシ=97円~106円、エンジンコロ=110円~118円、込合金(機械鋳物)=103円~111円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

関西地区 (10月前半)

2S=198円~200円、63S=200円~235円、印刷版=190円~195円、アルミホイール(1P)=181円~194円、ベースメタル=154円~158円、機械鋳物=106円~109円、ダライ粉=85円~88円、ビス付サッシ=83円~118円、缶プレス=83円~88円。

為替動向

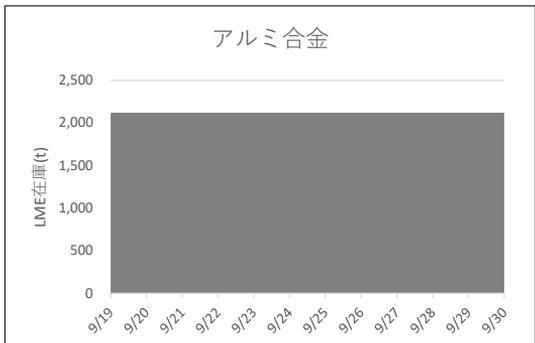
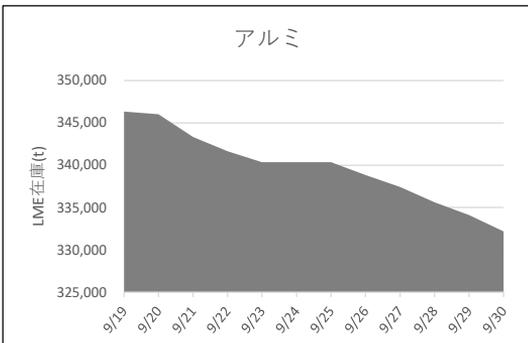
4日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0140ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=0.9950ドル~0.9960ドルで推移した。世界の主要な中央銀行が進めていた大幅な利上げのペースがやや緩和の傾向との観測から、欧州の主要な株価指数が大幅に上昇。投資家のリスク選好が強まりユーロ買いドル売りが優勢になった。英ポンドも対ドルで上昇。同じく0.0130ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.1400ドル~1.1410ドルで推移した。

4日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続伸した。前日と比べ0.45円の円高ドル安、1ドル=144.10円~144.20円で取引を終えた。この日、景気減速を受けオーストラリア中銀が0.5%から0.25%に利上げ幅を縮小した。欧米の主要な中銀が利上げペースを緩和させるとの観測から米国の長期金利が低下。米国では雇用情勢の悪化もあり、FRBの利上げが減速するとの見方から長期金利が一時3.5%台となった。

5日早朝の東京外国為替市場で円相場は上昇した。8時30分、前日17時と比べ0.58円の円高ドル安、1ドル=144.07円~144.09円で推移した。FRBが利上げペースを緩和するとの見方から米国の長期金利が低下、円買いドル売りが優勢になった。欧州通貨に対すドル安が進んだことも円相場を支援した。

円は対ユーロでは下落。同じく0.96円の円安ユーロ高、1ユーロ=143.79円~143.83円だった。

LME認定倉庫在庫量推移 9月19日~9月30日(現地)





LME銅相場は反発 直物終値は7,800.00ドル
 COMEX銅相場は上伸 SHFE銅相場は休場
 LME非鉄相場は総じて堅調 アルミは反発して約5%高



5日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、10月4日入電の7,524.00ドルより72.00ドル高の7,596.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.96%高。この週0.67%の下落。10月に入って0.67%の下落。3か月物の前場売値は、10月4日入電の7,410.00ドルより135.00ドル高の7,545.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.82%高。この週0.06%の上伸。10月に入って0.06%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地10月3日の13万5,750トンより1,000トン増の13万6,750トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、10月限が、10月4日入電の345.80セントより6.00セント高の351.80セント。6営業日の続伸で6.17%高。この週2.21%の上伸。10月に入って2.21%の上伸。11月限は、10月4日入電の343.00セントより7.85セント高の350.85セント。反発して2.29%高。この週2.29%の上伸。10月に入って2.29%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）は、国慶節の連休で7日まで休場。

錫はまちまち

LME錫相場の前場売値は、直物が、10月4日入電の2万0,345.00ドルより90.00ドル安の2万0,255.00ドル。2営業日の続落で2.39%安。この週2.39%の下落。10月に入って2.39%の下落。3か月物の前場売値は、10月4日入電の2万0,250.00ドルより50.00ドル高の2万0,300.00ドル。反発して0.25%高。この週2.17%の下落。10月に入って2.17%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地10月3日の4,875トンより45トン減の4,830トン。

鉛は反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、10月4日入電の1,865.50ドルより11.50ドル高の1,877.00ドル。反発して0.62%高。この週0.64%の下落。10月に入って0.64%の下落。3か月物の前場売値は、10月4日入電の1,870.00ドルより7.00ドル高の1,877.00ドル。反発して0.37%高。この週0.53%の下落。10月に入って0.53%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地10月3日の3万2,275トンより100トン減の3万2,175トン。

亜鉛も反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、10月4日入電の2,956.00ドルより33.00ドル高の2,989.00ドル。

3営業日ぶりの反発で1.12%高。この週0.10%の上伸。10月に入って0.10%の上伸。3か月物の前場売値は、10月4日入電の2,915.00ドルより52.50ドル高の2,967.50ドル。3営業日ぶりの反発で1.80%高。この週0.41%の上伸。10月に入って0.41%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地10月3日の5万3,625トンより200トン減の5万3,425トン。

アルミも反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊はまちまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、10月4日入電の2,164.00ドルより97.50ドル高の2,261.50ドル。3営業日ぶりの反発で4.51%高。この週3.74%の上伸。10月に入って3.74%の上伸。3か月物の前場売値は、10月4日入電の2,169.00ドルより103.00ドル高の2,272.00ドル。3営業日ぶりの反発で4.75%高。この週3.41%の上伸。10月に入って3.41%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地10月3日の33万0,050トンより1万1,450トン減の32万8,600トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、10月4日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、10月4日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、10月4日入電の2,475.00ドルより1.00ドル高の2,476.00ドル。上伸して0.04%高。この週0.04%の上伸。10月に入って0.04%の上伸。3か月物の前場売値は、10月4日入電より横ばいの2,495.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、10月4日入電の2万1,575.00ドルより275.00ドル安の2万1,300.00ドル。3営業日の続落で6.99%安。この週4.44%の下落。10月に入って4.44%の下落。3か月物の前場売値は、10月4日入電の2万1,600.00ドルより215.00ドル安の2万1,385.00ドル。3営業日の続落で5.83%安。この週4.32%の下落。10月に入って4.32%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地10月3日の5万2,374トンより582トン減の5万1,792トン。

日刊金属
外電配信料
(税込)

6 月 : 46,200 円
12 月 : 92,400 円

LME公示価格(US\$)／10月4日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,596.00	20,255.00	1,877.00	2,989.00	2,261.50	1,760.00	2,476.00	21,300.00
	前営業日比	72.00	▲ 90.00	11.50	33.00	97.50	0.00	1.00	▲ 275.00
先物	公示価格	7,545.00	20,300.00	1,877.00	2,967.50	2,272.00	1,760.00	2,495.00	21,385.00
	前営業日比	135.00	50.00	7.00	52.50	103.00	0.00	0.00	▲ 215.00

(10月5日 入電・現地 10月4日)

海外非鉄金属相場

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: 錫HG, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: 鉛, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: アルミHG, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: アルミ合金, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後日比. Rows: ニッケル, 現物, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 10月限, 11月限, 12月限, 1月限, 2月限, 前日比, 出来高.

採算価格
プレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キログラム), COMEX, 上海. Rows: 銅, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2125.0 (100.0), 2116.0 (66.8).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1714.85 (46.45), 13000 -, 3.60 -, 1.52 -, 250 -, 7.00 -, 9.00 -, 40.00 -, 24.75 -, 3500 -, 320.0 -, 110 -.

KLTM錫(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (4日), (5日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: -, -, -, 3.7600, 4.6483, -, -.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 136,750, 4,830, 32,175, 53,425, 328,600, 2,120, 4,020, 51,792, 1,000, 45, 100, 200, 1,450, -, 20, 582.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: (9/30 現在) 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 30,459, 174,511, 37,694, 53,862, 2,706, 6,438, 35,487, 18,095, 19,402, 414.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (10/5) 銅, (3:00AM現地) 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 7,700.0 -, 1,944.5 -, 3,024.0 -, 2,342.0 -, -, -, -, -.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

※5日のKLTMは取引がありません。上海市場は7日まで国慶節の連休で休場です。

Table with columns: LME (円ベース/キログラム), COMEX, 上海. Rows: 銅, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 7596, 20255, 1877, 2989, 2262, 21300, 352, 144.95, 1142, 3136, 309, 473, 344, 3287, 1171, -0.77, 5, 29, 1, 2, 13, 13.

非鉄金属製品相場

(10月5日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◎ 1480	1435	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◎ 1530	1485	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	◎ 1610	1635	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	◎ 1660	1635	鉛板1.5ミリ	570	571	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1570	◆ 1545	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	◎ 1390	1405	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◎ 1445	1450	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm 30.5~32.4
銅線0.9ミリ	◎ 1470	1465	〃 小板1ミリ	760	775	5.5sq 83.8~89.1
銅帯6×50	◎ 1400	◆ 1385	〃 大板1ミリ	740	765	14sq 207~220
銅平角線	◎ 1670	◎ 1655	〃 5052板	795	815	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1240	◎ 1285	〃 6061板	1325	1345	600V 3C×38 1580~1679
〃 0.3ミリ	◎ 1270	◎ 1315	〃 2017板	1250	1375	600V 3C×60 2430~2583
黄銅大板2×1×2	◎ 1390	◎ 1465	〃 線3ミリ	740	760	600V 3C×100 4082~4340
黄銅管	◎ 1750	◎ 1740	〃 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38 2566~2723
復水器用黄銅管	◎ 1720	◎ 1710	〃 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60 3572~3791
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1010	◆ 1060	〃 合金棒50ミリ(56S)	900	920	CVV (関西-関東)
六角棒	◎ 1040	◆ 1090	貴金属(一般小口向け)			3C×2 125-128
四角棒	◎ 1070	◆ 1120	白金(グラム)		◎ 4811	4C×2 168-172
鍛造用	◎ 1050	◆ 1100	パラジウム(グラム)		◎ 11935	6C×2 237-243
ネーバル	◎ 1150	◆ 1200	金(グラム)		◎ 8807	7C×2 271-278
高力	◎ 1150	◆ 1200	銀(キログラム)		◎ 109120	合金鉄 8月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◎ 1415	◎ 1440	レアメタル輸入価格 8月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有 185
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1615	◎ 1650	金属ケイ素(99.99%未満)		487	〃 その他 345.8
黄銅条1.5×100	◎ 1235	◎ 1275	モリブデン酸化物		3759	フェロシリコン55%以上 337
リン青銅板一般用1.0ミリ	2540	2730	タンタル		65085	フェロクロム4%以上炭素含有 330.5
〃 バネ用0.3ミリ	2780	2980	マグネシウム		512	フェロモリブデン純分60%以上 4033
リン青銅棒25ミリ	2700	2910	コバルト		10464	フェロバナジウム 4010
リン青銅線3ミリ	3010	3220	インジウム		28300	フェロニッケル33%未満 875.6
洋白板一般用1.0ミリ	3580	3730				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3750	3910				

減 摩 合 金	10月3日改定	銅 合 金 地 金	9月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4085	BC 1種	1215
2種	3990	2種	1535
3種	3880	3種	1615
4種	3420	6種	1295
5種	3240	7種	1425
7種	1260	YBSC 3種	1095
8種	1130	LBC 3種	1560
9種	960	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(10月5日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 45,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1号銅線	◎1055	◎1052	電 気 銅	◎1131	◎1126	◎1133	◎1128	山元建値	電気銅	1170(5)	金	7,990(5)
2号銅線	◎1013	—	電 気 亜 鉛	477	471	477	471	() 実施日	電気鉛	336(3)	銀	98,540(5)
上銅(新切)	◎1026	◎1020	蒸 留 亜 鉛	465	459	465	459		電気亜鉛	490(3)	錫(99.99%)	4,450(3)
雑ナゲット	◎884	◎882	再生ダイカスト亜鉛2種	358	352	358	352					
並銅	◎968	◎950	再生亜鉛(98%)	312	306	312	306					
下銅	◎949	◎921	電 気 鉛	309	306	309	306					
銅削粉	◎943	◎924	再 生 鉛 1 号	283	273	288	283					
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	290	286	293	289					
新切黄銅セバ	◎794	◎800	錫 1 号	3250	3200	3250	3200					
コーベル	◎762	◎758	ア ン チ モ ン	2000	1950	2000	1950					
黄銅棒地	◎760	◎746	ニッケル(メッキ用)	3300	3250	3300	3250					
黄銅削粉	◎754	◎742	コ バ ル ト	9000	8700	9000	8700					
並黄銅	◎665	◎637	セ レ ニ ウ ム	3300	3100	3300	3100					
黄銅ラジエター	◎574	◎560	ビ ス マ ス	1450	1350	1450	1350					
交叉ラジエター	◎613	◎588	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550					
黄銅鑄物	◎670	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	525	505	525	505					
山送り(55%)	360	—	アルミ地金99.70%	◎381	◎377	◎383	◎379					
上青銅鑄物	◎828	—	アルミ二次地金99%	◎305	◎300	◎305	◎300					
並青銅鑄物	◎826	◎815	〃 90%	◎283	◎278	◎283	◎278					
上青銅鑄物削粉	◎821	—	アルミ二次合金ADC12	407	402	410	405					
並青銅鑄物削粉	◎811	◎800	鑄物用C2BS	432	427	434	429					
新切リン青銅(仲銅)	—	◎1055	青銅合金地金3種	◎1575	◎1565	◎1610	◎1600					
〃 (鑄物)	◎942	—	〃 6種	◎1265	◎1255	◎1300	◎1290					
リン青銅削粉	◎860	◎853	ハンダ錫60%	2720	2680	2740	2710					
新切洋白(電子材)	◎872	◎860	〃 50%	2350	2300	2370	2340					
新切亜鉛	246	246	〃 40%	2045	1985	2000	1970					
ダイカストくず	211	211	減摩合金2種	3960	3930	3965	3935					
亜鉛ドロス	189	200	〃 4種	3375	3350	3380	3350					
上鉛	140	138	〃 7種	1190	1140	1190	1140					
電池素鉛ケース込	25	25	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		75	75					
活字鉛	125	122		〃 ダライ粉		60	60					
新切アルミ1級	◆237	◆239		高耐食ステンレスSUS316		210	210					
新切サッシ1級	◆237	◆237		耐熱ステンレスSUS310		365	365					
新切合金1級	◆222	◆217		13クローム 新切		21	24					
機械鑄物1級	165	172		ハイス 9種		205	205					
ビス付サッシP	195	192										
合金削粉P	110	115										
込ガラP	105	107										
カン・バラ	160	161										

非鉄金属材料相場面

PW: nikkin202210